

多言語多文化研究に向けた複合型派遣プログラム
派遣先機関等利用マニュアル

2012年 10月 26日

派遣者氏名（専門分野）	藤田 智子	（	社会学	）
-------------	-------	---	-----	---

派遣期間	2012年 7月 25日	～	2012年 9月 26日
------	--------------	---	--------------

派遣研究機関

国	都市	訪問機関
オーストラリア	メルボルン	State Library of Victoria (328 Swanston Street, Melbourne) ヴィクトリア州立図書館

利用マニュアル（利用申請に必要な書類、手続き、リサーチ方法を記入）

州立図書館訪問

州立図書館は、メルボルンCBDのLa Trobe通りとSwanston通りの角、Melbourne Central駅の向かいに位置する。訪問にはSwanston通りを通るトラムが便利だが、CBD内であれば徒歩で行くことが可能である。図書館の閲覧室等は、月曜から木曜が10時から21時、金曜から日曜が10時から18時まで開いている。

図書カード

図書カードは、オンラインでの事前申請が可能で、カードは郵送または実際に図書館に行った際に受け取ることができる。図書館で受け取る際は、インフォメーション・センター・デスクに行き、身分証明書を見せようえで、連絡先などを登録する。カードが発行されれば、その日から資料の閲覧が可能になる。

資料の閲覧

一部の資料を除き、図書館は閉架式である。また貸出は行っていない。

図書館の所蔵する資料は、ホームページの蔵書目録などから検索可能であり、その多くは、図書カードがあればオンラインでリクエストをすることもできる。その日中に閲覧したい資料は、17時30分までにリクエストしなければならない。リクエストした資料は、約30分で図書館1階奥の棚に、リクエストした者の苗字のイニシャルによって分けて置かれる。別日を指定してリクエストした場合は、指定日の朝10時に利用可能になる。

遠隔地に保管されている資料は、オンラインでリクエストすることができないため、インフォメーション・デスクのスタッフにお願いしなければならない。月曜から金曜までに利用したい資料は前日の17時30分までに、週末に利用したい資料は木曜の17時30分までに、リクエストしておく必要がある。資料は、1階奥、コピーセンターの向かいにあるカウンターで受け取ることができる。また同カウンターでは、次の日以降に再度利用したい資料を取り置きしてもらえる。

新聞や一部雑誌のマイクロフィルムなどは、1階、新聞セクションの奥にある部屋にて閲覧する。

図書館には、一定の大きさ以上の荷物を持ち込むことはできない。大きな荷物は、ロッカーに預けなければならない。その他、無線LANサービスもある。

資料の複写

コピーカードは、コピーセンターにて30cで購入可能であり、専用の機械を使って入金する（2012年9月時点）。白黒コピーは、A4が15c、A3が25cであり、新聞記事などのスキャンは、1回10cである。また以下の条件を確認のうえ、持参したデジタルカメラで資料を複写することも可能である。

- ◆ <http://www.slv.vic.gov.au/services/computers-printers-photocopiers/using-your-camera> (2012年10月22日閲覧)

